

与野高等学校の活性化・特色化方針

（令和４年度～）

1 学校基本情報

課程		全日制	学科	普通科		生徒数	(男)572 (女)503		計 1,075		
ホームページ		https://yono-h.spec.ed.jp/									
アクセス		ＪＲ埼京線 与野本町駅下車 徒歩１０分									
教育課程等の特徴		「二兎を追い、獲得する」をモットーに、国公立大学や難関私立大学の入試にも対応できる教育課程を編成 週３２時間授業（週２日・７限授業　土日は部活や模試に活用） 【１年】文・理バランスよく基礎を固め、将来の進路を探索！ 【２年】文系・理系に分かれ、進路に向けた準備を加速！ 【３年】希望に応じた３つの類型で、目標の進路を実現！ 文系進学(A)、理系進学(B)、薬・農・看護・医療・栄養等進学(C)									
活躍が顕著な部活動		主な実績（過去３ヶ年） 【全国・関東大会出場・入賞】 科学研究、フェンシング、弓道、軽音楽、吹奏楽、バトン、書道、美術 【県大会出場・入賞等】 野球、サッカー、陸上、剣道、男女バスケットボール、女子バレーボール 男女ソフトテニス、男女硬式テニス、男女バドミントン、新体操、卓球、演劇など									
特色ある学校行事		生徒会行事は、行事毎に実行委員会が立ち上がり、企画を運営 <u>体育祭、文化祭、三送会が三大大行事</u> 【体育祭(５月)】全校生徒がブロックに分かれて優勝を競う 【文化祭(９月)】全クラスと全文化部が工夫を凝らした企画で来校者を迎える 【三送会(３月)】１・２年生が心を込めて３年生を送り出す									
家庭・地域との連携		与野本町小学校との交流(夏休み及び２学期の年２回交流会を実施) P T A主催講演会(様々なジャンルで活躍された方々の講演) 山本シュウ(ラジオD J)、渡部陽一(戦場カメラマン)など									
進路	状況	四大	283 人	短大	6 人	専門	44 人	就職	3 人	その他の卒業生	21 人
	傾向	進学希望者が多く約 80%が現役で大学に進学。専門学校は看護・医療系が多数。 【おもな大学合格実績】（ ）の数字は R3.3 卒業生の実績数 国公立大(9) 理科大・GMARCH(16) 成成明学國武(28) 日東駒専(83)									

（生徒数：R3.5.1 現在、進路は R3.3 卒業生の実績値）

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 > 目標を決め、その実現に向けて一生懸命努力しようとする意志を持っている生徒
< 詳しい入学者選抜基準はこちら > （「県立与野高校の選抜基準」が別ウインドウで開きます）



県立与野高校

～ 生徒の成長物語 ～

二兎を追い、獲得する

普通科 男女共学 1学年・9クラス

穏やかで落ち着いた雰囲気の校風

8割以上の生徒が大学進学を目指す

進路実現を目標にしっかり勉強を

自主・自律の精神で部活・行事に

3年間の成長の姿

♣ 学校生活、部活動等を通して、健康管理、スケジュール管理、相手を理解して自分の意見が言える力等が身につく

1年後の姿

♣ 学習活動、部活動等を通して、今の自分に必要なことを実行し、失敗しても何度も立ち向かう力が身につく

2年後の姿

♣ 進路実現、部活動等を通して、多面的多角的な思考力が磨かれ、問題を自分で解決する力が身につく

3年後の姿

目 標

身につける5つの力

自己管理能力、チャレンジ力
コミュニケーション力・協働力
思考力 自己実現力

進路実現

一般受験に対応できる学力の育成
学校推薦型・総合型選抜に
3年間の高校生活での活動実績を生かす

3年間の学びのステージ

《学習活動》

- 2年生から文系・理系に2年生で文・理に、3年生では3つの類型に分かれて学ぶ
- 週末課題で家庭学習習慣を定着
- 長期休業中の大学進学向け講習で実力アップを目指す
- 朝読書で幅広い知識・教養と読解力を身につける



《進路指導》

- スタディーサポート・模擬試験の定期的受験
- 英語4技能試験の活用など新大学入試への対応
- 分野別進路ガイダンスで進路意識を高める
- 卒業生による合格体験発表会で将来の自分の姿を考える



《生徒会活動》

- 文化祭・体育祭・三送会が生徒会の三大大行事、生徒主体で企画・運営
- 2・3学期は球技大会で盛り上がる
- 生徒総会では、生徒同士の意見交換がしっかりできる

《部活動》

- 加入率90%!
- 全国・関東レベルの実績(過去3年間) 科学研究・フェンシング・弓道・軽音楽 吹奏楽・バトン・書道・美術



《地域との連携》

- P.T.A主催講演会で、様々なジャンルで活躍する方々の話を聞き、視野を広め、社会への関心を深める
- 与野本町小学校との交流や乳幼児ふれあい体験(市内の各児童センター主催)への参加を通して、教育・保育に関する興味・関心を深める
- 埼玉出身の三遊亭楽生師匠等が講師のスピーチ講座で、話し・伝えることの楽しさや極意を学ぶ

